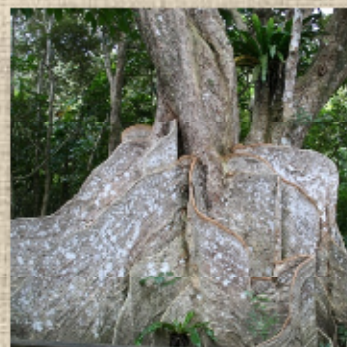


# サキシマスオウノキ

か めい  
科名 アオギリ

べつ めい  
別名

がく めい  
学名 *Heritiera littoralis*



く ぶん  
区分 木本類

ぶん ぶ  
分布 鹿児島県 (奄美大島)、沖縄、宮古島、  
やえやましょとう 八重山諸島、台湾

は かたち  
葉の形 楕円形

は ぶち  
葉の縁 全縁

は さき  
葉の先 鈍形

は しゅるい たんよう  
葉の種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉の付方 互生

は きぶ えんけい がた  
葉の基部 円形、ハート形

み しゅるい けんか  
実の種類 堅果

はな がくいろ みどりいろ めだ いろ  
花・萼色 緑色や目立たない色

せつ  
めい  
明

西表島では仲間川をはじめ各地の河川沿いに多く見られ、高さ 20m を超える大木になります。板状の根 (板根) を持つのが特徴です。葉は新芽の時期は赤味を帯びており、成葉の裏面は銀色です。花は小さく花びらの内側は紫色をしています。実はウルトラマンの頭によく似ています。古見集落には国指定の天然記念物「古見のサキシマスオウノキの群落」があります。